

2021 年 12 月 16 日

「措置（２２）」までを含むデータ追加

「水際対策強化に係る新たな措置（１９）」

に対する海外待機外国人留学生の受け止めについて（第二報）

大阪大学国際教育交流センター

短期留学プログラム開発研究チーム

大阪大学国際教育交流センター短期留学プログラム開発研究チーム（以下短プロチーム）では、12月2日付で「水際対策強化に係る新たな措置（１９）」に対する海外待機外国人留学生の受け止めについて（第一報）」をお伝えした。

その後オミクロン株の発生などによって、政府は外国人の新規入国を認めた「水際対策強化に係る新たな措置（１９）」（以下措置（１９））を見直し、11月30日にはオミクロン株に配慮したあらたな水際対策の強化（「水際対策強化に係る新たな措置（２０）」）（以下措置（２０））を発出した。現在は、12月9日に「措置（２２）」にまで更新されており、12月31日までは留学生の日本への入国申請の受付及び審査が停止されている。

第一報（2021年12月2日公開）では、「措置（２０）」以前の11月29日12時時点での回答をまとめた。第二報となる本レポートは、アンケート開始日から12月13日（月）午前9時時点の回答結果を整理し、さらに紹介する記述回答は、11月30日（火）以降の回答72件の待機留学生の声を中心に掲載している。

近藤 佐知彦（代表）

石倉 佑季子（監修）

中野 遼子（調査実施・コーディネート）

鈴木 恵（集計・分析）

木村 多嘉子（集計・分析）

※本調査は「研究種目国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B)) 20KK0052『大学間教育交流のニューノーマル；各種プログラムの再定義』」の助成を受けて実施した。

目 次

1. 代表者挨拶.....	3
2. 調査概要.....	4
3. 結果.....	8
4. まとめ.....	26

1. 代表者挨拶

11月30日（火）に、オミクロン株に配慮した新たな「措置（20）」が発表されました。

私たちは、本務の一部として OUSSEP（Osaka University Short-term Student Exchange Program）と名付けた英語による交換留学プログラムの企画・運営に携わっていますが、この「措置（20）」の発表後、彼らの状態が日に日に悪くなっているように思います。オンライン授業中は、カメラをオフにする学生が多くなり、発言回数も減り、なんとか授業に参加している状態です。時差の少ない地域出身の受講者は、時差の多い地域から参加している学生を心配し、気遣う様子が見られます。11月まではグループワークで笑い声が聞こえていましたが、笑う気力すらなくなった学生が増えたように感じます。時差が大きい欧州の学生の中には、日本と時差の少ない近隣国に移動して、オンライン授業を受けながら待機する学生も出てきました。

本調査は、もともと OUSSEP 学生用に作成した「COVID-19 による日本留学への影響に関するアンケート」でしたが、OUSSEP の壁を越え、12月13日時点で、世界中から 644 件の回答が集まっています。引き続き詳細な分析に取り組んでおりますが、取り急ぎ、第一報取りまとめ以降のデータも含めたレポートとしてご報告します。

近藤 佐知彦（大阪大学国際教育交流センター 教授）

国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B)) 20KK0052

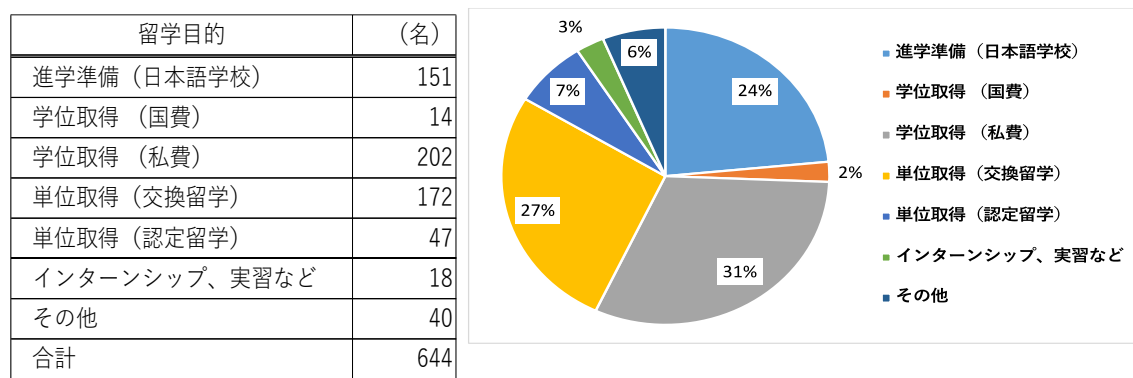
『大学間教育交流のニューノーマル；各種プログラムの再定義』研究代表

2. 調査概要

本アンケート調査は、大阪大学の英語による交換留学（OUSSEP、オーセップ）の学生を対象にオンラインアンケートを実施した。その結果、2021年11月26日（金）に開始し、12月13日（月）午前9時までで、644名の回答が得られた（回答は、現在も増加中）。以下、回答者の概要を示す。

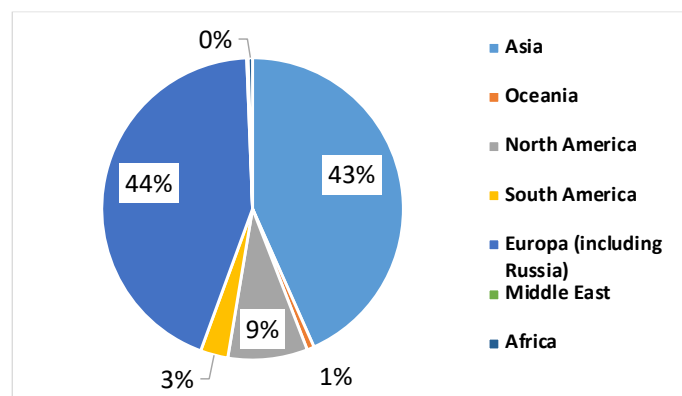
2.1 日本留学の目的

学位取得・私費（31%）、単位取得・交換留学（27%）、進学準備・日本語学校（24%）が留学の目的として多く回答があった。



2.2 回答者の出身地域

ヨーロッパ（282名、44%）とアジア（279名、43%）の回答が多数を占めた。



2.3 回答者の出身国

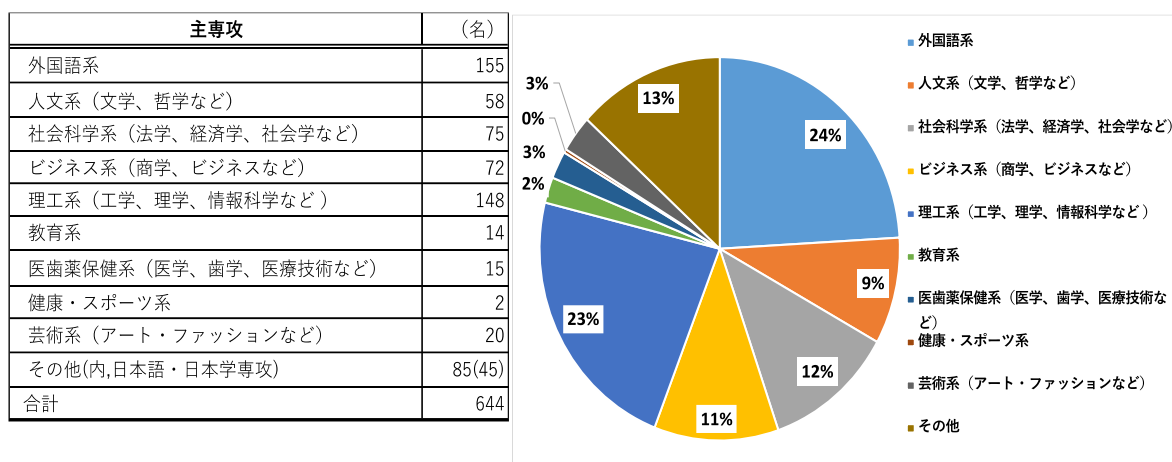
64 か国の留学生から回答が集まった。

最も回答が多かった国は、ドイツ（82 名）で、フランス（58 名）、中国（58 名）、米国（40 名）、バングラデシュ（32 名）、インドネシア（31 名）と続いている。

国・地域数		国・地域数		国・地域数	
アイスランド	1	シンガポール	7	フランス	58
アイルランド	2	スイス	7	ブルガリア	1
アゼルバイジャン	3	スウェーデン	4	米国	40
アルゼンチン	3	スペイン	12	ベトナム	9
イタリア	36	スリランカ	7	ベラルーシ	1
イラン	1	タイ	18	ペルー	3
インド	15	台湾	28	ベルギー	8
インドネシア	31	チェコ	1	香港	18
ウガンダ	1	中国	58	マレーシア	11
ウクライナ	1	チリ	1	ミャンマー	1
ウズベキスタン	1	デンマーク	5	メキシコ	6
英国	21	ドイツ	82	モロッコ	1
オーストラリア	4	トルコ	2	モンゴル	7
オーストリア	1	ニュージーランド	1	ラオス	3
オランダ	16	ネパール	5	リトアニア	3
カザフスタン	2	ノルウェー	2	ルーマニア	1
カナダ	8	パキスタン	3	ルクセンブルク	1
カメルーン	1	パナマ	1	ロシア	9
韓国	2	ハンガリー	2	不明	3
カンボジア	1	バングラデシュ	32	計	644
キルギス	2	フィリピン	14	国数	64
コスタリカ	1	フィンランド	4		
コロンビア	1	ブラジル	9		

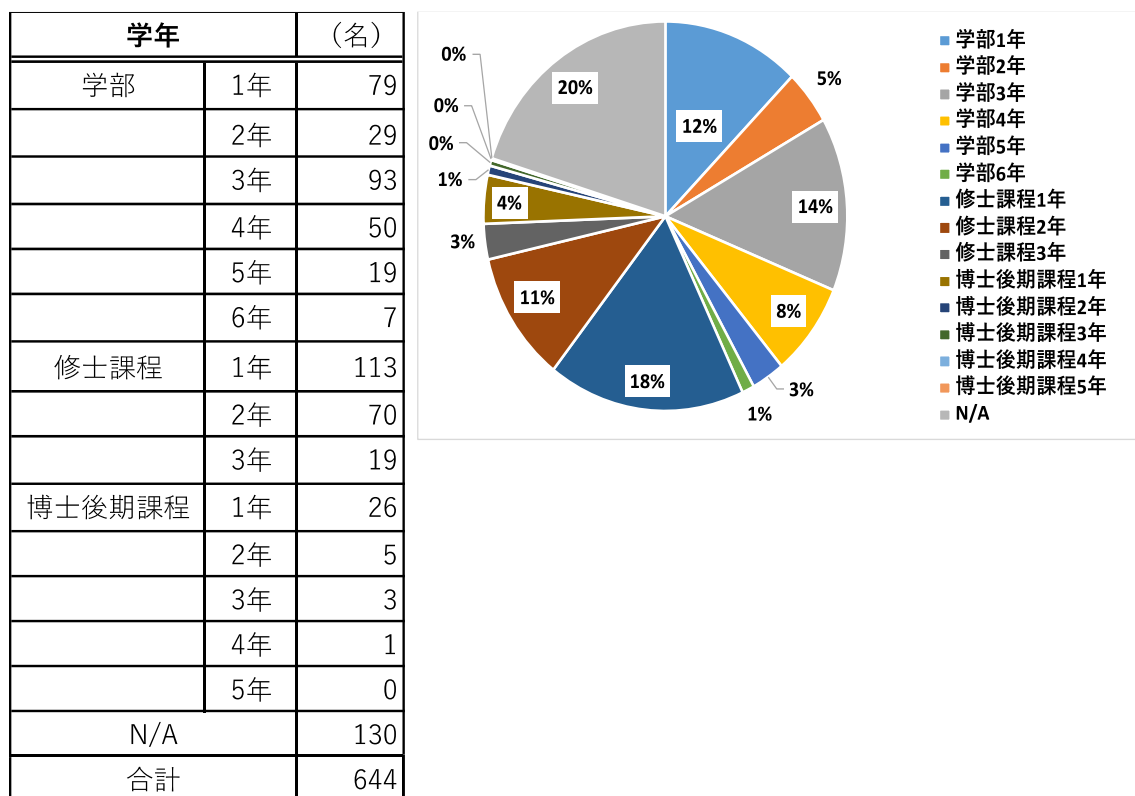
2.4 主専攻

回答者の主専攻については、外国語系（155 名、24%）と理工系（148 名、23%）が多い。



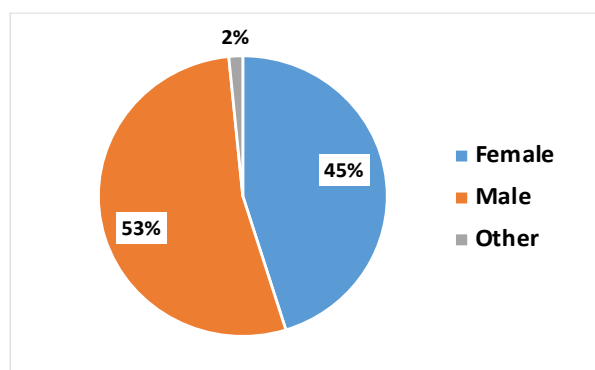
2.6 学年

学部生（277 名、35%）、修士課程（202 名、35%）、該当なし（130 名、23%）、博士課程（35 名、7%）の順に多くの回答があった。



2.7 性別

男性（343 名）の回答者方が女性（291 名）よりやや多い。



2.8 留学先

留学先としては、大学への留学予定者が最も多く、109 校の留学先大学（453 名、72%）について回答があった。日本語学校に関しては、67 校（149 名、24%）が挙げられた。

「その他」については、インターンシップ先を挙げていたり、「まだ決まっていない」等、留学先が特定できない回答が含まれている。

	学校数	回答者数
大学	109	453
日本語学校	67	149
専門学校	13	21
高校	1	1
その他	N/A	20
合計	190	644

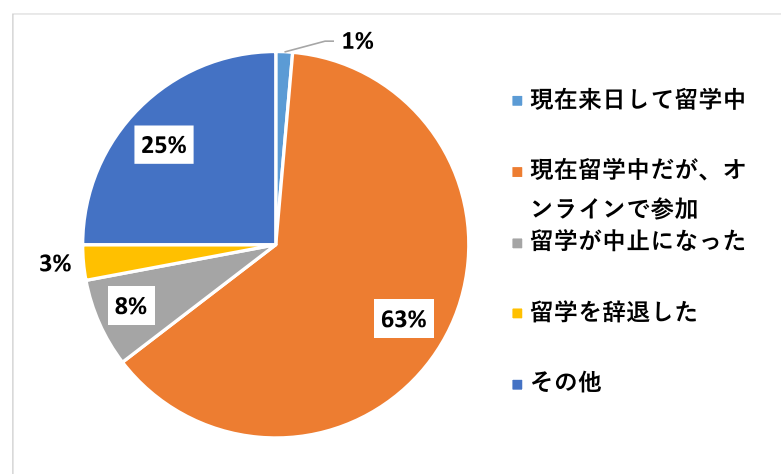
3. 結果

3.1 現在の留学状況

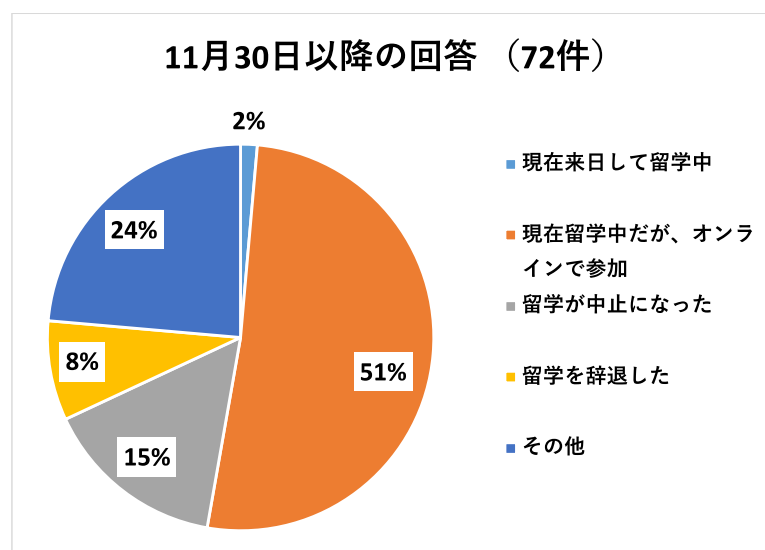
3.1.1 現在の留学状況を教えてください。

回答者の 63%が、「現在留学中だが、オンラインで参加」している。

第一報と比較して、「現在留学中だが、オンラインで参加」という回答が、65%→63%と2%減少した。「留学が中止になった」は、7%→8%に、「留学を辞退した」は2%→3%となり、1%ずつ増加した。



「措置（20）」が発出された11月30日以降の回答72件について見ると、「現在留学中だが、オンラインで参加」と回答した者は37名（51%）であった。「留学が中止になった」回答者は11名（15%）、「留学を辞退した」者6名（8%）であった。



「その他（24%）」の回答には、「入国待機中」という回答が最も多く、「留学の延期」という回答も見られる。記述回答には、個々の様々な状況が書かれている。回答例は以下の通りである。

- ・ COE は取得したが、日本に入国できない。
- ・ COE 取得者として留学の開始を待っている。
- ・ オンライン授業に参加せず入国待機
- ・ 17 ヶ月待ち。
- ・ 日本語学校へ留学中です。オンライン授業は辞退しました。
- ・ 3 回目の来日を延期した。
- ・ 今までに 3 回延期しており、2 ヶ月以内に出発できないとまた延期になる。
- ・ 現在留学中ですが、私のプログラムはオンライン授業がないため、日本への渡航を待っているところです。研究留学です。
- ・ 2022 年 4 月開始予定
- ・ COE はあるが、4 年制大学のため入国できない。

<11 月 30 日以降の回答>

- ・ 合格しているが、4 月開始の学期の進捗は政府の発表次第。
- ・ まだ入国待ちです。国境が閉鎖されたので、1 年間入国できなかった。
- ・ インターンシップは個人で行う必要があり、入国できないため保留となった。
- ・ B 大学の許可を待っているところ。私の交換留学は 2 回延期されました。2022 年春が最後のチャンスです。
- ・ 前期留学がキャンセルになり、後期は未定。

(原文)

- ・ I had my COE but not allowed to enter Japan.
- ・ As COE holder waiting to start my study abroad program.
- ・ オンライン授業に参加せず入国待機
- ・ waiting for 17 month.
- ・ I'm on a study abroad program at a Japanese language school. I declined the online classes.
- ・ I postponed my move to Japan for the 3rd time.
- ・ I have postponed my program 3 times now, will have to again if I cannot leave within the next two months.
- ・ Currently im on a study abroad program, but im just waiting to go Japan since my program does not have online class. Its research study.
- ・ Delayed to start April 2022

- ・ Have COE, cannot enter country for my 4 year school.

<11 月 30 日以降の回答>

- ・ I have been accepted but am currently waiting on updates for how they will progress with April semester depending on government updates
- ・ Still waiting to enter. The borders have been closed so I could not enter for a year.
- ・ The internship has to be conducted in Person which led to a hold since I can not enter the country
- ・ I'm waiting for permission from B 大学. My exchange got delayed 2 times. Spring 2022 is my last chance.
- ・ First semester abroad got cancelled, second semester TBD.

3.1.2 「中止」または「辞退」を選んだ方は、留学が「中止」または「辞退」となった理由を教えてください。

- ・ コースがリアルのみ、出席しなくてはならないようでした（出席者向け）。その上、入国できない間、時差で夜の 3 時から授業があります。
- ・ 日本に入国もできなくて、Y 大学の授業が対面に戻ったのでドイツからオンラインで参加することもできなかったので、留学が中止になりました。でも来学期に延期になりました。元々 2020 年 9 月から留学するつもりでしたが、4 回も延期になり、今のところでは 2022 年の春から行く予定です。
- ・ 私はこの時点で、日本政府の判断で外国人を受け入れないという理由で、突然 2 回も留学が中止になりました。
- ・ 学期開始時の入国制限により、本学では自国から参加する交換留学生のためのオンライン授業しか提供できなかったのです。私は、可能性があったのだから、むしろ後学期で回答することにした。（Due to the entry restrictions at the time the semester started, the University could only offer online classes for exchange students to attend from their home countries. I have decided to rather reply for a later semester, since the possibility was there.）
- ・ まず、リベラルアーツの学生として、オンラインは学習の場として適していません。クラスメートとの交流も難しい。私が留学を選んだ理由は、多様な教育テーマに加え、充実した内容である。さらに、インターネットの問題、時間割の問題は、勉強する上で大きな障害となります。（First of all as Liberal arts student online is not a suitable place to learn. Interaction between classmate is much hard. Beside diverse education theme the reason I choose to study abroad is full filling. Moreover internet problem, time table problem is big obstacles to study.）
- ・ 留学先の大学では、日本政府による在留資格認定証明書の交付が停止されたため、留学

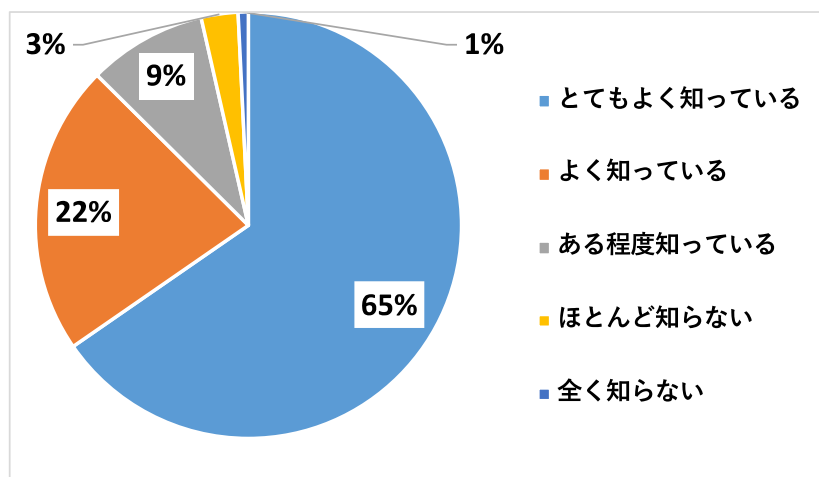
を取りやめました。(The exchange university cancelled the program because the issuing of Certificate of Eligibility was halted by the Japanese Government.)

- ・ K 大学は、12 月 1 日までに国境が閉鎖されたままであれば、オンライン授業が受けられないまま交換留学を中止するか、2022/2023 年の秋学期に延期することを決定しました。(K University decided that, if the borders were still closed by December 1st, they would cancel the exchange program without the possibility of taking online classes or to postpone to the fall semester 2022/2023)
- ・ 日本への留学を目指し、2 つの大学、異なる COE に出願しているが、政府が入国を許可しないため、入国できない状態が 2 年続いている。(It has been two years that I am trying to go to study in Japan, applying for two different universities, with different COE and yet could not enter since the government do not let us in.)

3.2 日本政府による「国境制限の緩和」について

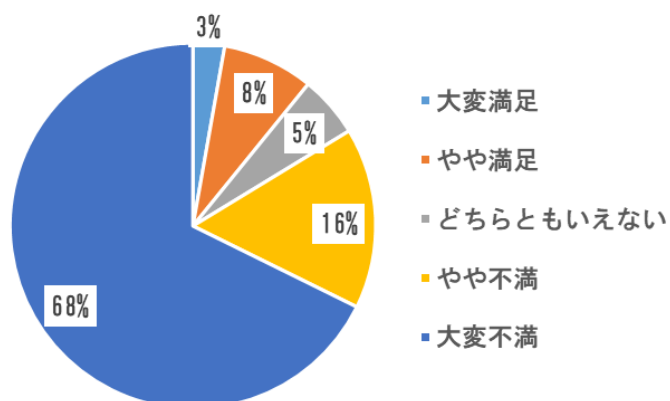
3.2.1 11月5日の日本政府の発表（「国境制限の緩和について」）を知っていますか？

65%がとてもよく知っている、ほとんど知らない・知らないは4%のみ。



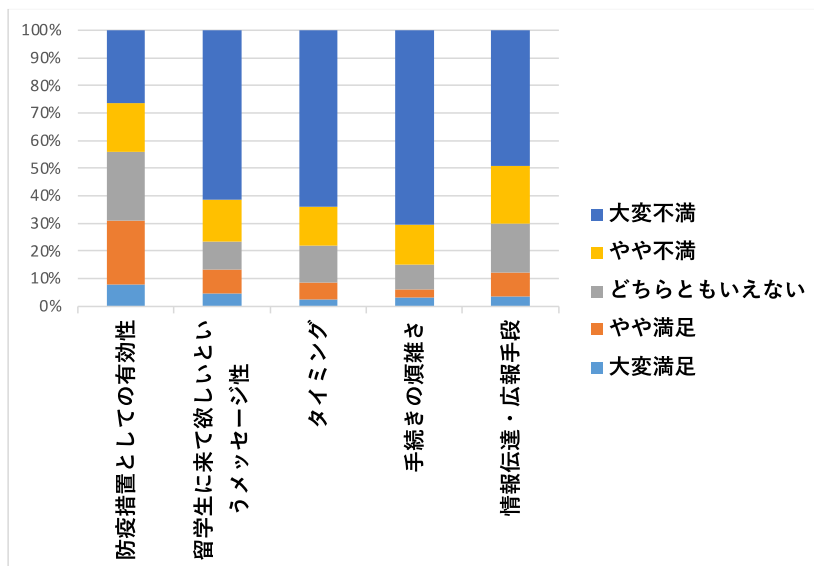
3.2.2 11月5日の日本政府の発表（「国境制限の緩和について」）をどのように評価しますか？

68%が「大変不満」と回答。「やや不満」を入れると計 84%が「不満」と回答している。



3.2.3 11月5日の日本政府の発表（「国境制限の緩和について」）のあなたの満足度に基づき、以下の項目ごとに評価してください。

防疫に対する理解を示しつつも、不満は大きい。



3.2.4 11月5日の日本政府の発表（「国境制限の緩和について」）の評価で、「やや不満」または「大変不満」を選んだ方は、理由を教えてください。（記述回答数 500：一部抜粋）

- ・ どうせタイミングが悪くてもう辞退せざるを得なかった
- ・ 入国ができるようになって嬉しかったですが、タイミングが良くなかったと思います。留学生と大学生が日本に行きたいのは学期が始まる前なのに、夏は何の情報もなくてたくさんの留学プログラムが中止や延期になりました。だから今さら入国できるようになっても遅いなという感じがしました。しかも夏はヨーロッパではコロナの感染者数がとても減りましたし、日本ではオリンピックもやりましたし、なのになぜずっと留学生は入国もできなくて日本の政府からは何も情報もなかったのかは理解できませんでした。しかもオリンピックの関係者が隔離しなくてもよかったことは理解できませんでした。日本に留学生に来て欲しくないことにしか見えません。それにビジネスの短期滞在する方の入国後の待機期間が3日間なのに留学生の待機期間が10日間ということがおかしいと思いました。それと、情報が遅かったと思います。もちろん入国を待っている学生達はみんなできるだけ早く日本に行きたいのですが、それでもバイトや部屋の解約や荷物など準備することがたくさんあるので、5日に8日から入国できるといきなり発表するのが急すぎると思います。
- ・ 学生が交換留学のために多大な準備をしているにもかかわらず、何の前触れもなく中止になるという、突然の無謀な決定は非常に残念です。

- ・ やらなければならないことが山積みで、助けがなければどうにもならない。
- ・ 来年、日本に行けるといことです。
- ・ 1 ヶ月後に（入国緩和措置が）逆戻りしていなければ最高だった。
- ・ 2021 年 4 月から待っている学生にとって、手続きは超複雑で不公平です
- ・ アナウンスが非常に分かりにくかった。また、誰がいつ日本に入国できるのか、最初から明確でなかった。また、新しい証明書を申請しなければならないのも大変そうだった。
- ・ 入国審査が遅すぎる。このままでは、ほとんどの人が日本に行けなくなる。それは、プログラムが終了しているか、もう 2 年も待っているのに、そんなに待ちたくないからだ。

(原文)

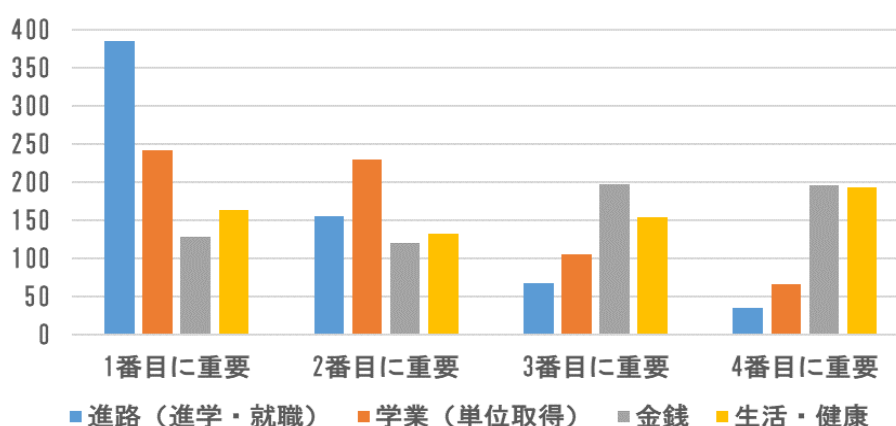
- ・ the load of paperwork which needs to be done is extreme - without help I'm lost at this
- ・ It would mean that we can visit Japan next year.
- ・ Would have been great If it had not been reversed a month later.
- ・ The procedures are super complicated and unfair for students waiting since April 2021!
- ・ The Announcement was very hard to understand. It was also not clear from the beginning, who would be able to enter Japan when. Also, the process of having to apply for the new certificates seemed very difficult.
- ・ The intake is way too slow. If they continue at this rate most people won't be able to go to Japan because they're finished with their program or just not willing to wait that long after having waited for 2 years now.

3.3 COVID-19 が日本への留学計画に与えた影響

3.3.1 COVID-19 があなたの留学の計画に与えた影響について困ったことや大変だったことは何ですか？重要な項目から順位をつけてください。

COVID-19 が回答者の日本留学に与えた影響として、「進路（進学・就職）」、「学業（単位取得）」への困難に関する回答が多い。

	進路 (進学・就職)	学業 (単位取得)	金銭	生活・健康
1番目に重要	385	242	129	164
2番目に重要	156	230	121	132
3番目に重要	68	106	198	154
4番目に重要	35	66	196	194



3.3.2 COVID-19 があなたの留学の計画に与えた影響について、困ったことや大変だったことを具体的に教えてください。（記述回答数 572：一部抜粋）

- ・ 留学は一年以上延期されたため、他の奨学金の応募にも大変迷惑になった。
- ・ 去年の留学が停止された。今年も日本に入国するのが11月以前不可能と言われました。X大学のコースが主に始めから授業を出席しなくてはなりません、途中から参加するのが不可能。デジタル参加も厳しかったです。
- ・ 2020年9月から留学するつもりでしたが、日本の入国制限のために4回も延期になりました。その間にドイツの大学の単位を取れたのでよかったのですが、一年以上も待ち続けて辛かったです。バイトやインターンにも応募できなくて、あと何ヶ月で留学するかわからなくてずっと不安でした。その不安と予定を立てられないことが一番大変で

した。留学のための奨学金をもらえるのですが、留学が延期になるたびに奨学金も延期にしていただけのかわからなくて毎回大変でした。来年の春から留学できなかったら、奨学金をもうもらえないとはっきり言われていますので、心配です。

- ・ 交換プログラムに参加できないことで、卒業が 2 年近く遅れ、経済的にも精神的にも疲弊し、将来が不安になってきました。
- ・ 政府の決定により、2 年近く日本への入国を待っています。ようやく希望の大学に合格した今、日本に留学できるかどうかわかりません。新しい手続きや制限があるため、いつビザを申請できるかもわからないのです。日本への留学するために、仕事を含め多くのことを諦めてきたため、この不安はストレスです。時間をかけて計画し、節約し、準備してきたのに、このままでは日本に留学できないかもしれません。現在のビザ申請に必要な審査証明書の期間は馬鹿げており、入国が遅れるか、最悪の場合入国できないでしょう。つまり、家でパソコンの前に座って日本語を勉強するために、11,000 ドル近くものお金を払うことになります。これでは、留学の目的や意味がなくなってしまいます。私がお金を払って留学する理由は、学校で日本語を学ぶだけでなく、その国の文化をより深く理解し、一生に一度の貴重な体験をするためです。しかし、政府の決定により、お金と時間の完全な無駄になってしまったかもしれません。次の学期に日本に入国できなければ、このチャンスが再び訪れるのはいつになるのかわかりません。彼らは私の留学計画だけでなく、私の人生全体にも影響を与えています。(Due to the government's decisions, I have been waiting to enter Japan for nearly 2 years. Now when I have finally been accepted by my choice of university, I'm not even sure if I'll be able to get into Japan to study. Because of the new process and restrictions, I don't even know when I can apply for a visa. This uncertainty is stressful as I've given up so much including my job to try and study in Japan. After all the planning, saving, and preparing I may not even be able to study in Japan. The current screening certificate time frame for when people can apply for the visa is ridiculous and will delay or worst prevent entry. That's means I would be paying nearly \$11,000 just to sit in front of a computer at home to study Japanese, which is outrageous no one in their right minds would pay that when anyone can study Japanese at home for free. It defeats the whole purpose and meaning behind studying abroad. The reason I've decided to pay to study abroad is not just to learn Japanese at the school but to get a better understanding of the culture and gain a once in a lifetime, first-hand experience. But due to the government's decisions, it may have been a complete waste of money and time. If I can't get into Japan for this upcoming semester, I don't know when I'll ever get this chance again. They've not only affected my study abroad plans but also my entire life.)
- ・ 学部時代、C 大学の日本語プログラムは完全にオンラインで行われ、貴重な知識や経験を失い、また、時差のために夜中に授業を受けなければならず健康を害しました。現在

通っている大学では、フィールドワークのために日本へ行くことを計画していましたが、国境が閉鎖されたために間に合わず、学業の計画を再び変更することになりました。

(During my undergraduate, I had to do the J program at C University completely online and lost valuable insides and experience on top of endangering my health as I had to take the courses in the middle of the night due to time difference. At my university now, I was planning on going to Japan for fieldwork but due to the closure of the border, I will not be able to do it in time, altering my academic plans again.)

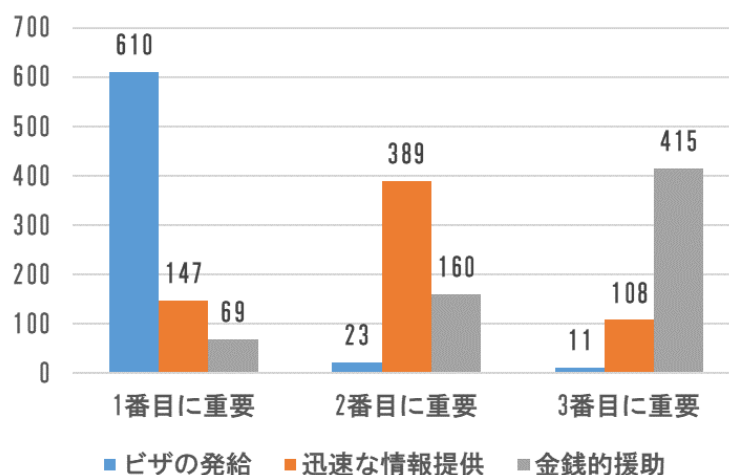
- ・ COVID-19 のせいで、私はもう留学することができません。(Due to COVID-19, I can no longer study abroad.)
- ・ 苦しみや、日本に留学できるかどうかの不安もあり、私にとっての日本語は以前ほど輝いていません。しかし、もし日本が私のビザ申請を尊重し、1 月か 2 月に来日することができたら、私の心の中にあった素晴らしい場所を取り戻すことができるでしょう。
- ・ 交換留学の時期を遅らせて、2022 年 4 月にスタートするチャンスを得ました。日本が学生のために国境を再開することは、とても素晴らしいメッセージでした。しかし今、オミクロン株のために国境が再び閉じられています。私たちのために国境を閉じるとは、日本の社会にとって助けにならないと思います。入国のためのワクチン接種、検査、検疫の要件は非常に厳しいので、感染症を媒介する可能性はありません。また、日本ではすでにオミクロンの症例があります。私たちはすでに日本の交換留学生を私の出身国に受け入れています。その中には私の家のすぐ隣に住んでいる人もいます。彼らが来てくれるのは嬉しいのですが、これは不公平な状況です。2022 年 3 月までの再開を待つしかないのか、どうしたらいいのかわかりません。希望を捨てられないのが辛いです。

(Luckily I got the chance to delay my exchange and start in April 2022. Japan reopening for borders for students was such a great message. But now borders are closed again because of Omicron variant. I think it doesn't help the Japanese society to close the borders for us. The vaccination, testing and quarantine requirements for entry are very strict so there can't be any chance of transmitting infection. Also there are Omicron cases in Japan already. We are already taking Japanese exchange students into Germany. Some of them are living just next door to my house. I'm glad they are here but it's an unfair situation. I don't know what to do but wait for reopening until March 2022. It is hard not to give up hope.)

3.4 日本政府への要望

3.4.1 日本政府にどのような対応をしてほしいですか？重要な項目から順に番号を選んでください。

政府への要望として、「ビザの発給」が圧倒的に多く望まれている。



3.4.2 日本政府にしてほしい対応を具体的に記述してください。（記述回答数 644：一部抜粋）

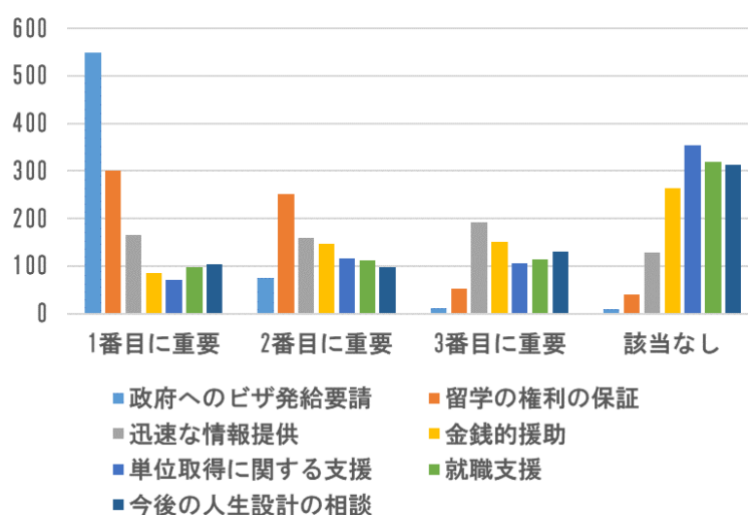
- ・ 入国の保証
- ・ 留学生の入国許可。一ヶ月の隔離期間でも構いませんでしたけど全然許しませんでした。
- ・ もっと早い情報がほしかったです。去年の12月に入国禁止になってからずっと不安でした。それと留学生のためにもっと大学の学期のスケジュールなども考えてほしいです。去年も秋学期が始まってから10月に入国ができるようになって、なんで今さら？と思いました。
- ・ 政府はこのような厳しく無謀な決定をすることをやめなければなりません。このような状況では、脅威ではない人々までもが傷つけられてしまいます。ワクチン接種などの措置をとっていれば、入場を認めるべきです。
- ・ 透明性を高めること。「近日中」や「近い将来」といった漠然とした言葉ではなく、私たちが生活設計を立てられるような具体的な時間軸を示してほしい。（More transparency. Stop saying vague terms such as "soon" or in the "near future" but for concrete timeframes that allow us to plan our lives.）
- ・ いつまでに入国できるのかの情報を教えてほしい。（Give any information about when to be able to enter again.）

- ・ もっと簡単で合理的なビザ申請手続きをしてほしい。(An easier and reasonable procedure when applying visa.)

3.5 大学への要望

3.5.1 大学（留学先および在籍校）にどのような対応をしてほしいですか？上位3つのみ選んで、重要な項目から順に番号を選んでください（上位3つ以外は、「該当なし」を選んでください）。

大学への要望については、「政府へのビザ発給要請」が圧倒的多数の回答を得た。



3.6 大学や留学のコーディネーターにしてほしい対応を具体的に記述してください。

（記述回答数 644：一部抜粋）

- ・ 留学の延期方法。実は留学権利があったけど官僚的に奪われてしまった。
- ・ 大学もいつ入国できるかわからないと思うので、大学にできる対応が政府へのビザ発給要請以外にあまりないと思います。ずっと不安でいることが辛いですが、大学も先が読めないのもっと早い情報ができないとわかっています。逆に、大学が早く諦めて中止にしないで、できるだけ遅くまで待ってくれたので嬉しかったです。他の大学での留学はもっと早く中止になりましたし、来年に延期にできないところも多かったと思いますので、それと比べたら私はまだよかったと思います。
- ・ 在籍校にはもっと相談に乗ってほしかったです。上に書いたように、一年以上も待ち続けるのがとても辛いので、そこはもっとサポートしてほしかったです。
- ・ 大学は政府の言いなりになっているようなので、仕方がありません。

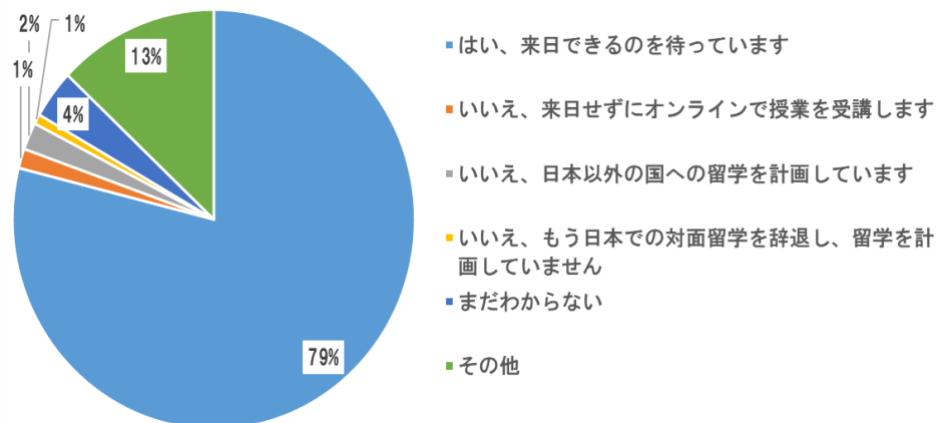
- ・ 私たちとのコミュニケーションをもっと頻繁にしてほしいです。また、海外に留まっている学生の授業料を減らしてほしい。特に施設使用料のような分野は、明らかに私たちがアクセスしていないのですから。(I wish my university can be more frequent in its communication with us, and also reduce tuition fees for students stuck abroad, especially for areas like facility fees, which we are clearly not accessing.)
- ・ 大学側が留学生に新しい情報をもっと知らせてくれればと思いました。(I would have wished that universities informed exchange students more about new information.)
- ・ J 大学は全体的に、学生のためによく頑張ってくれたと思います。もっと頻繁に状況を知らせてくれると助かったかもしれません。(I think that overall, J University did a great job at helping its students. More frequent updates on the situation might have been helpful.)

3.8 今後の日本留学

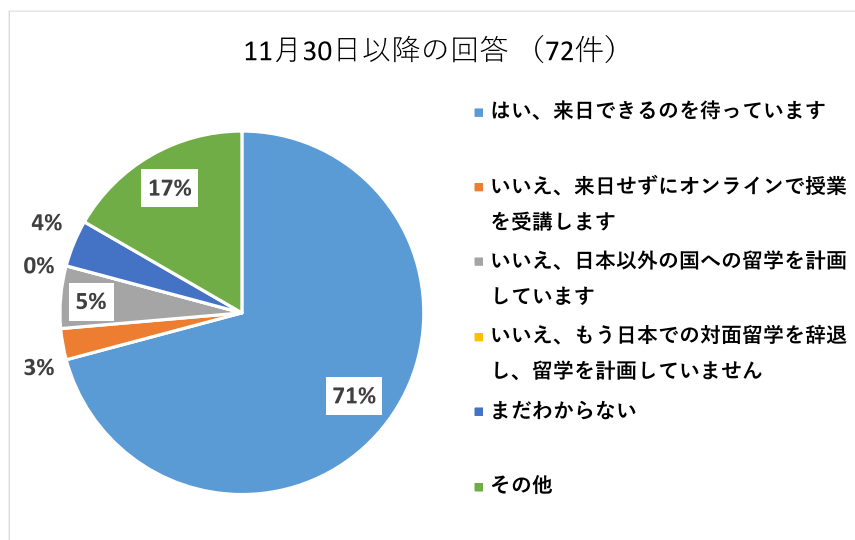
3.8.1 今後、日本で対面の留学を予定していますか？

回答者のうち 79%が、「現在も来日を待っている」と回答した。

第一報と比較して、82%→79%と、「来日を待っている」回答が 3%減少した。



「措置（20）」が発出された 11 月 30 日以降の回答 72 件について見ると、「現在も来日を待っている」と回答した者は 51 名（71%）であった。「日本以外の国への留学を計画しています」と回答した者が 4 名（5%）いた。



「その他（12 名、17%）」の回答には、「いつか行きたい」や「個人的に行きたい」という回答も見られたが、「キャンセルになった」、「別の国へ行く」といった記述も見られた。回答例は以下の通りである。

- ・ 再びビザなしで渡航できるようになるまで待っている。

- ・ まだ行きたいが、状況が変わらなければ、もっと配慮してくれる別の国へ行く。
- ・ 日本に直接留学するつもりだったが、その機会を奪われてしまった。
- ・ 完全に落ち着いたら、個人的に来るつもりです。
- ・ 同じ大学の次の学期の入学許可を待っている。
- ・ はい、ビザは取得しましたが、新しい国境規制のため出発がキャンセルになりました。
- ・ 学業がほぼ終了しているため、留学を断念した。
- ・ 留学の予定があったが、中止となった。
- ・ 状況が安定するのを待って、日本への留学を申し込むかもしれない。
- ・ まだ応募できないが、機会があればぜひ応募したい。
- ・ 2021 年 4 月以降に COE を取得した人がいつビザを申請できるのか更新されていないので、まだ申請できないでいます。私はまだ個人的に勉強したいので、それが申請の理由です。
- ・ いつか、留学することを望みます。

(原文)

- ・ I am waiting until it is possible to travel without a visa again
- ・ I still want to go, but if the situation doesn't drastically change soon, I will go to a different country where more concern towards us is shown
- ・ I was planning to study in Japan in person, but my chance to do so was taken away from me
- ・ I plan to come privately once the situation is completely relaxed
- ・ I am waiting to be accepted for a future semester at the same university. (see question 7-2)
- ・ yes, I have received my visa but my departure was cancelled due to the new border restrictions
- ・ Since my studies are nearly completed, I resigned the idea to study abroad.
- ・ Had plans to study abroad but the program was canceled
- ・ I'm waiting for the situation to be stable and then maybe i will apply to a study program in Japan.
- ・ I can't apply yet but when I have the chance I definitely will
- ・ I'm still waiting to see when I can apply for the visa as they have not updated when people who got COE's after April 2021 can apply. I still wish to study in person as that was the whole reason for applying.

3.8.2 具体的にどのような将来の留学計画を持っていますか？（記述回答数 412：一部抜粋）

- ・ 修士課程の時、留学する計画があります。
- ・ 一年間の留学の間に O 大学の社会学部の授業を受けるつもりです。日本語能力試験の一級を受けたいです。
- ・ できるだけ多くの日本語を学びたいと思っています。(I would like to learn Japanese as much as I can.)
- ・ 日本学を学ぶ過程で、私は日本語上級コースに参加すると同時に、京都で日本に関する研究を行う予定です。(In the course of my Japanology studies, I plan to attend advanced Japanese courses while also focusing on Japan related research in Kyoto.)
- ・ 私の大学は同志社大学と提携しており、日本で 1 年間の研修をすることは私の在籍するコースに組み込まれているため、教育課程を一時的に停止しない限り、延期することはできません。計画では、日本に 1 年間留学し主に語学の授業を受ける予定です。(My university has a partnership with Doshisha University, the year in Japan is integrated into my course, thus I cannot delay it without putting my whole education on pause. The plan is to study in Japan for a year, taking mostly language courses.)
- ・ できれば日本の各地を訪れて、母国で学んだことを実際に見てみたいと思っています。
(If possible, I would want to visit many parts of Japan and be able to actually observe things I have learned during the time studying in my home country.)
- ・ 私は、K 大学で 1 年間学びながら、地方に関する実証研究を行う予定です。(I am planning on studying at Kanazawa University for a year while doing empirical research concerning a rural region.)
- ・ 9 月に日本に入ることができなかったので、次の学期である 2022 年の春に日本に入りたいと思っています。それまでに入国できなければ、次に何をすればいいのかわかりません。2 年間待っていて、いずれは卒業しなければならないのですから。(After not been able to enter Japan in September I hope to enter Japan for the next semester in Spring 2022. If I can't go by then, I do not know what to do next, because I have been waiting for 2 years and I will have to graduate eventually.)
- ・ 私は日本研究を専攻しているので、実際に日本に行って文化や歴史を現地で学ぶことは、私にとって大きなメリットになります。また、私は日本語を専攻しているので、日本語の知識と能力をさらに高めることができます。(As my major is Japanese Studies it would significantly benefit me to be in Japan in person and learn about the culture and history on-site. As my focus is on the Japanese language it will further improve my knowledge and abilities.)

3.9 その他、留学関係者や後輩たちに伝えたい自分の経験があれば、自由に記述してください。(記述回答数 141：一部抜粋)

- ・ 必要がなければ日本に来ないでください。政府はあなたの声を聞いてくれませんし、気にもかけてくれません。(Don't come to Japan if you don't have to the government does not hear out voice or care.)
- ・ 日本を留学先として選んではいけません。(never choose Japan as your choice for study.)
- ・ 心の健康を大切にしてください。日本政府は突然、国境を開いたり閉じたりします。誰かがあなたに希望を与えても、また元に戻ってしまうのは面白いことではありません。
(Please take care the mental health. As the Japan government will suddenly open the boarder and close the boarder AGAIN. It is not funny if someone give you hope and take back again.)
- ・ 日本は外国人を差別する傾向があるので、この国を留学先に選ぶ前によく考えてください。(As Japan tends to discriminate against foreigners, think twice before choosing this country for studying.)
- ・ 不可能だと思えることがあっても、将来に希望を持って強く生きてください。憧れの国が自分を嫌っているように感じるかもしれません。特に、日本の留学生が自分の国で楽しんでいるのを見ると、そう感じるかもしれません。しかし、日本人は私たちを嫌っているわけではなく、この残酷な入国禁止令で私たちと同じように苦しんでいる人もいます。皆さんには、なんとか日本への愛を持ち続けてほしいと思います。(Try to stay strong and hopeful for the future, even if it seems impossible at times. It may feel like the country, which you have dreamed of studying in, hates you. Especially when you see Japanese exchange students having fun in your country. But I think that the Japanese people don't hate us, there are some, that are even suffering as much as we are because of this cruel entry ban. I would like everybody to somehow keep their love for Japan.)
- ・ 思いつく限りの経験を私は知っている。2020 年から、2021 年から入国を待っている同僚や、夜中の 3 時にオンラインで授業を受けている人もいます。ただ、もうわざわざ日本に行く必要はありません。待ち時間は非人道的です。(I know about every experience you could think of. Colleagues who are waiting to enter the country since 2020, since 2021 and some of them who are taking classes online at 3 A.M. Just don't bother to go to Japan anymore. The wait is inhumane.)
- ・ 日本の外国人禁止令のせいで、私の精神衛生は大きく損なわれています。日本の言語、社会、経済を学ぶために何年もかけて努力してきたことが水の泡になってしまいました。喪失感に襲われ、何度も自殺を考えました。(My mental health has been suffering greatly because of Japan's foreigner's ban. All of the years of hard work I put into studying Japanese language, society and economics went down the drain. I feel so lost and I've

considered suicide many times.)

- ・ 日本が美しい国で、ユニークな文化ととても親切な人々がいる国だと言いたいのですが、私は小さい頃からの夢で、それを実現するために一生懸命に働いてきたにもかかわらず、日本に行って自分の目で見たことがないのです。しかし、それを差し引いても、私は自分の言ったことを信じていますし、日本がとても素晴らしく思えるからこそ、いつか、特に学生や社会人として、日本に行きたいという希望を持ち続けているのです。だから、もしあなたが日本に魅力を感じているのなら、自分の夢を追いかけてください。(I wish I could say Japan is a beautiful country with a unique culture and very kind people, but I haven't been to Japan to see it with my own eyes, even if it's a dream of mine since I was very little, and that I worked very hard to go. But even with that, I still believe what I said, and it's because Japan seems so amazing that I'm still holding onto hope to go there one day, especially as a student or a worker. So if you feel like Japan appeals to you, follow your dreams, but please be very careful not to fly too close to the sun.)
- ・ 私はある方と 4 年半ほどお付き合いをしていましたが、日本に移住する予定があったため、その関係が必要でした。夢であった日本への移住が叶わなかった今、自分の決断と行動に疑問を感じています。(I was dating an individual for 4 and a half years and I needed the relationship because I was planning to move to Japan. It was my dream but now not being able to go has made question my decision and actions.)
- ・ 母国にいながらオンラインで「日本留学」をすることは、時には非人道的な行為に近いものがあります。現地で、日中の普通の時間に勉強すると、その質は半端ではありません。大学側は留学生を大切にする姿勢を見せず、まるで大学は日本人学生のためのビジネスでしかないかのようです。したがって、私たちは複数の誓約書によって大学に配慮を懇願していますが、私たちのニーズは満たされていません。(To study online 'abroad in Japan' while staying in my home country has simply been almost inhumane at times. The quality is not half of what it could be when studying on site, at normal times during the day. The university has not shown the students that they care about their exchange students, as if the university is only a business for the Japanese students - therefore our needs are not met, although we are begging the university to consider us through multiple pledges.)

本調査まとめ

本レポートでは 11 月初旬に発出された「水際対策強化に係る新たな措置（１９）」から「措置（２２）」への移行期に対して、海外待機中の外国人留学生がどのように受け止めていたかについてレポートした。本アンケートは、2021 年 11 月 26 日（金）から同 29 日（月）午後 12 時までの四日間で世界 63 か国から計 572 件の回答が集まったが、「措置（２０）」の発表後は 2 週間で 72 件の回答に止まった。

結果としては、「措置（２０）」前後で、回答結果や、記述回答に大きな差は見られないが、精神的苦痛や、このまま入国できない状況が続けばなんども延期した留学が中止になることへの不安を訴える回答も多く見られた。

また、第一報と比較して、来日を待つ学生が 3%減った。さらに、自分の後輩に日本留学を諦めるようアドバイスしている事例や、海外渡航できる日本人学生の状況と自分の状況を比較し不公平だと感じている事例もあり、交換留学の派遣・受入のバランスを考えると、留学交流教育の担当者としては、危機感を感じている。

待機中の学生は「いつ来日できるのか」という不安を抱きつづけている。水際対策の強化に世論の一定の支持があることは理解できるものの、外国人の新規受入を一様にシャットダウンする現在の「措置（２０）」から「措置（２１）」は先進国の中でもかなり特異な施策であり、将来にわたって日本を応援してくれるであろう人材を「取り逃がしている」のは間違いないところだと考える。

2021 年 12 月 16 日

大阪大学国際教育交流センター短期留学プログラム開発研究チーム

【科学研究費(国際共同研究強化(B)) 20KK0052】